

# 第3回 世田谷版気候若者会議

令和8年1月25日  
世田谷区

# 世田谷版気候若者会議 について

---

# 世田谷版気候若者会議について（目的）

世田谷区では、「2050年までに**温室効果ガスの排出を実質ゼロ**」にすることを目標に、様々な環境施策を推進しているところです。



この目標の達成に向け、2050年に**社会の中心的存在**となる皆様を対象に、環境に関する意識や課題を把握することを目的としています。



たくさんの意見やお話を聞かせて  
ください！

# 世田谷版気候若者会議について（運営）

3

## 世田谷区気候若者会議 開催

### 世田谷区 環境政策課

世田谷区の環境をより良くするための課です

## 世田谷区気候若者会議 会議運営

### 株式会社ナレッジグリーン

たくさんの市区町村のより良い「環境」を創り出すための支援を行っています。

# 全体プログラム（全3回）

本日の含め、全3回の開催を予定しています。

回	プログラム
第1回 令和7年11月16日	 マイアクションを考える
第2回 令和7年12月7日	 「わたしたち」が気候変動を止めるためにはどうしたらいいか考える
第3回 令和8年1月25日	 わたしたちの <u>未来</u> のための気候変動対策を考える

「気候アクションの担い手」  
＝「環境のことを自分ごととして考えて、  
できることを実際の行動に移していく人」

# 本日のスケジュール

プログラム	内容
開会	・開会あいさつ
グループ討議①	第2回振り返り（アイデアの深掘り）
基調講演	個人・行動と地域・社会の転換 講師：国立環境研究所（地域計画研究／社会対話・協働推進） 室長 松橋啓介 氏
グループ討議②	若者世代の視点から気候変動対策を考える
閉会	・閉会あいさつ （写真撮影、アンケート記入、謝礼（QUOカード）お渡し）

# 話し合うときのエチケット

## 1. 対話を楽しみましょう

- その場に出てくる話と対話を楽しんでください。

## 2. 話をよく聞きましょう

- 自分が話すばかりでなく、ほかの人の話に耳を傾けましょう。

## 3. 「テーマ」に集中しましょう

- 限られた時間を有効に使うために、今話すべき内容に集中しましょう。

## 4. 否定しないで受け止めましょう

- 自分の考えとは反対の意見も出てくるかもしれません。  
多様な意見を受け入れ、新たな発見を楽しみましょう。

## 5. たくさん書きましょう

- 紙に書いたことだけが残ります。たくさん書いてください。
- 模造紙に書き込んでいただいても構いません。

# グループ討議①

第2回振り返り（アイデアの深掘り）

---

## グループ討議① 第2回振り返り（アイデアの深掘り）

### 【グループ討議の流れ】

各グループで出したアイデア（第2回「支援策」）について、次の項目をワークシートにまとめる

- ①どうなっていると良いか？（＝望ましい状態）
- ②今、障害となっていること：時間／費用／情報／移動等
- ③障害を下げる工夫（必要条件・取組など）

## 基調講演

# 個人・行動と地域・社会の転換

国立環境研究所（地域計画研究／社会対話・協働推進）  
室長 松橋啓介 氏

---

# グループ討議②

若者世代の視点から気候変動対策を考える

---

## 【グループ討議の流れ】

- 1：個人で、地球温暖化対策の上で効果が大きいと思われる取組を選び、ワークシートに書かれている項目を書く。
- 2：ワークシートに書いた内容を発表し合って、グループとして取り上げる取組を2つ程度選出する。
- 3：選出した取組について、グループで話し合いながら模造紙に各項目を記入していく。
  - ①提言タイトル★
  - ②誰に（行政／企業／学校／地域団体／その他）
  - ③何をしてほしいか（制度・仕組み・事業等の提案）★
  - ④なぜ必要か（背景・根拠）
  - ⑤どうやって実現するか（具体化の仕組み）★
  - ⑥期待される効果（環境＋共便益）★：必須の項目

閉 会

---

# アンケート協力をお願い

下記の二次元コードを読み取り、アンケートの回答をお願いします。



アンケートの回答後、「謝礼受領書」を記入し、受領書と引き換えに、ファシリテーターより、QUOカードをお受け取りください。

第3回 世田谷版気候若者会議に  
お越しいただき、ありがとうございました。